

平成23年1～3月期の鉱工業指数

— 生産・出荷とも3期連続して低下 —

1 概要

平成23年1～3月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均＝100）は、前期と比べ生産、出荷、在庫、在庫率指数はそれぞれ低下した。

前年同期比においては、生産及び出荷指数は5期ぶりにそれぞれ低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	87.7	▲4.3	▲2.3	92.3	▲2.0	▲2.5
出荷	81.8	▲4.7	▲5.1	93.6	▲1.9	▲2.6
在庫	79.0	▲1.5	14.7	97.7	▲1.0	▲3.5
在庫率	161.4	▲1.9	47.6	106.9	▲3.7	▲0.4

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
21年Ⅰ期	75.6	▲20.3	70.6	▲22.4	88.4	▲13.5
Ⅱ期	76.8	1.6	73.2	3.7	78.5	▲11.2
Ⅲ期	79.0	2.9	76.0	3.8	73.0	▲7.0
Ⅳ期	82.7	4.7	81.0	6.6	60.3	▲17.4
22年Ⅰ期	88.7	7.3	84.9	4.8	68.8	14.1
Ⅱ期	93.6	5.5	90.8	6.9	69.0	0.3
Ⅲ期	93.0	▲0.6	89.7	▲1.2	69.3	0.4
Ⅳ期	91.6	▲1.5	85.8	▲4.3	80.2	15.7
23年Ⅰ期	87.7	▲4.3	81.8	▲4.7	79.0	▲1.5

3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

(1) 生産 (10業種上昇 12業種低下)

上昇した主な業種	印刷業 5.2% (0.4%)	平版印刷
	電子部品・デバイス工業 4.3% (0.2%)	混成集積回路
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲18.6% (▲2.0%)	乗用車
	一般機械工業 ▲11.2% (▲1.6%)	フラットパネル・ディスプレイ製造装置
上昇した主な品目	平版印刷 (印)、クッキングヒーター (電)、生コンクリート (窯)、分析機器 (精)、端末装置 (情)	
低下した主な品目	乗用車 (輸)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)、液晶テレビ (情)、携帯電話 (情)、化粧品 (化)	

(2) 出荷 (8業種上昇 14業種低下)

上昇した主な業種	印刷業 5.2% (0.4%)	平版印刷
	窯業・土石製品工業 9.9% (0.1%)	生コンクリート
低下した主な業種	情報通信機械工業 ▲34.3% (2.5%)	液晶テレビ
	輸送機械工業 ▲ 8.4% (▲1.5%)	自動車エンジン
上昇した主な品目	平版印刷 (印)、空気圧機器 (一) 端末装置 (一)、はん用内燃機関 (一)、生コンクリート (窯)	
低下した主な品目	液晶テレビ (情)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)、携帯電話 (情)、自動車エンジン (輸)、乗用車 (輸)	

(3) 在庫 (10業種上昇 11業種低下)

上昇した主な業種	電気機械工業 8.9% (1.2%)	鉛蓄電池
	輸送機械工業 2.5% (0.5%)	乗用車
低下した主な業種	その他製品工業 ▲43.4% (▲1.3%)	電子ピアノ
	一般機械工業 ▲23.2% (▲1.0%)	はん用内燃機関
上昇した主な品目	乗用車 (輸)、鉛蓄電池 (電)、クッキングヒーター (電)、電話機 (電)、食缶 (金)、分析機器 (精)	
低下した主な品目	はん用内燃機関 (一)、印刷インキ (化)、H I Dランプ (電)、電気掃除機 (電)、電子ピアノ (他)	

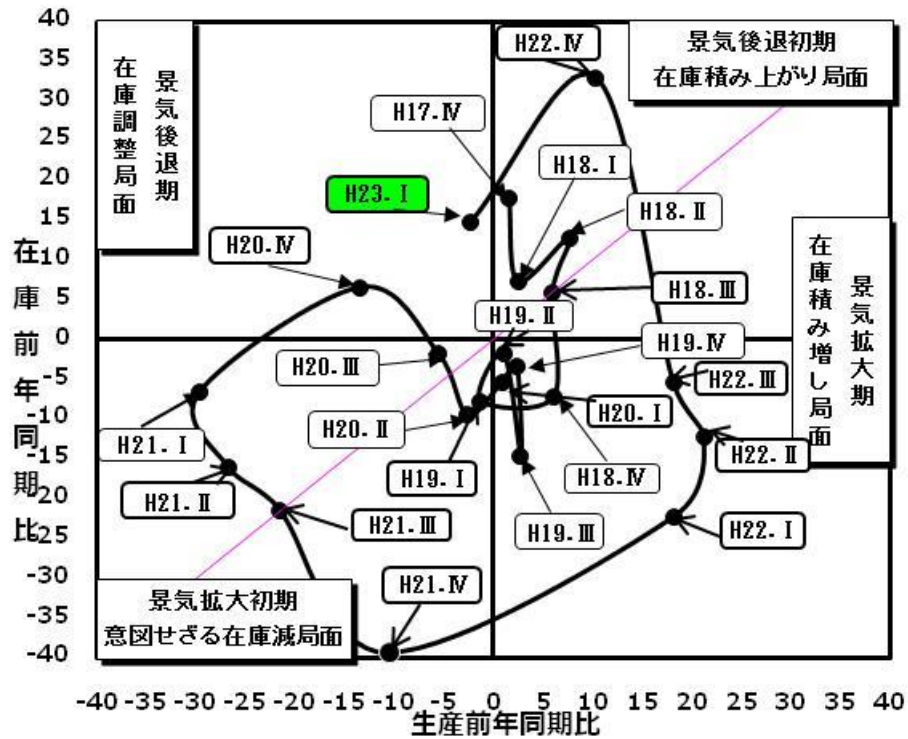
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、()内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の()内略称については、別添の業種分類別表を参照

4 埼玉県在庫循環

埼玉県在庫循環図



埼玉県在庫循環概要図

